

飛行機

函館空港→奥尻空港 30分
丘珠空港→函館空港→奥尻空港(月・火・水・木・土)
丘珠空港→奥尻空港(金・日)
新千歳空港→函館空港→奥尻空港(月・火・水・木・土)
羽田空港→函館空港→奥尻空港
中部国際空港→羽田空港→函館空港→奥尻空港
伊丹空港→函館空港→奥尻空港
関西空港→羽田空港→函館空港→奥尻空港
福岡空港→羽田空港→函館空港→奥尻空港

北海道新幹線

はやて:盛岡→新函館北斗
はやぶさ:東京→新函館北斗
※新函館北斗からバスに乗換

自動車

函館→江差 1時間45分
札幌→江差 5時間

バス

函館→江差 2時間10分

フェリー

江差→奥尻 2時間10分
せたな→奥尻(運行休止中) 1時間35分



ホームページ、Facebook、note、Instagramもやっています。

北海道奥尻高等学校

HP : <https://www.town.okushiri.lg.jp/highschool/>
E-mail : okushiri-2@hokkaido-c.ed.jp

〒043-1402 北海道奥尻郡奥尻町字赤石411-2

TEL.01397-2-2354(事務室)
TEL.01397-2-2523(職員室)

印刷:(有)三和印刷



Hokkaido
Okushiri
High School

成長はここにある
～島だからこそなんでもできるじゃん！～



まなびじま
北海道奥尻高等学校

2026年度入学生
生徒募集

～島で一緒に未来の扉を開きましょう～



一人ひとりに目の行き届いた教育環境の中で、島の資源、人材等など離島の利点を最大限に活用し、学校だけでなく、島全体を学びの場ととらえた「まなびじま奥尻プロジェクト」の数々の取り組みでは、本校ならではの9のアドバンテージを最大限に活かした教育を展開しています。

- ①四方を海で囲まれ、勉学に集中できる最高の学習環境
- ②ある意味、一つの国のような島で、地域振興を研究できるプロジェクト
- ③スクーバダイビングの資格がとれ、潛水士の資格に挑戦できるプログラム
- ④Teacher-student Ratioが1:5の世界がうらやむ学習環境
- ⑤難関大学から一般企業の就職まで、第一希望の実現に実績のある評価の高い進路指導
- ⑥ほぼマンツーマンで、個のニーズに特化した進路指導
- ⑦大学や企業と手を組み、積極的に町おこしについて考え、行動するプロジェクト
- ⑧受け身どころか、自分から説明や発表、質疑応答する機会が多い授業
- ⑨中心メンバーとして活躍できる部活動

これらの教育環境や学習機会をおもて、本校のスクール・ミッション

- ◎島に誇りと愛着をもち、地域課題の発見・解決に向けて対応できる人材の育成
- ◎島内外で活躍する「持続可能な社会づくりの主体者」の育成
- ◎多文化共生、国際感覚をもったグローバルな人材の育成

の達成を目指し、これから的人生をより良く生きていくために、身につけてほしい資質・能力『Okushiriety5.0』を明示し、5つの柱「知性」「価値の創造」「人間関係形成能力」「主体性」「ふるさとへの愛着」を身につけるための教育活動を、学校内だけではなく島全体で行っています。
また、全国各地から集まつくる生徒たちとの学校や寮での集団生活や地域の様々な方々とのふれあいの中で「多様性の受容」も自然と身についていきます。

すべての活動には、生徒一人ひとりに活躍の場が与えられ、生き生きと躍動し、ときに壁にぶつかり、仲間と協力しながら乗り越え、人として成長していきます。

小さいからこそできる『まなびじま奥尻』が君を確実に成長させてくれます。君の限りない可能性を大きく広げ、様々なことに挑戦し、一緒に未来の扉を開きませんか。

北海道奥尻高等学校長 大場智夫

近年の合格実績

国公立大学	金沢大学、室蘭工業大学、北海道教育大学函館校、北海道教育大学釧路校
私立大学	慶應義塾大学、立教大学、津田塾大学、大正大学、関西学院大学、酪農学園大学、北星学園大学、ネットの大学managara
短期大学	光塩学園女子短期大学
専門学校	札幌看護専門学校、札幌マンガ・アニメ&声優専門学校、北海道ハイテクノロジー専門学校、大原学園専門学校 札幌ほいく専門学校、北海道芸術デザイン専門学校、北海道情報専門学校、函館理容美容専門学校 市立函館病院高等看護学院、国立小樽海上技術短期大学校、神戸国際調理製菓専門学校
就職	航空自衛隊一般曹候補生、陸上自衛隊一般曹候補生、自衛官候補生(陸上)、海上保安庁、北海道警察 野口観光株式会社、星組渡辺土建株式会社、日興電機株式会社、叶建設工業、北海道旅客鉄道株式会社 株式会社アタカ造船所

ロゴに込められた意味



- ◎五角形は佐藤義則氏を生んだ、野球が盛んな奥尻島の象徴として野球のホームベースをイメージしている。
- ◎上部の図形は、奥尻の山(神威山、球島山)と太陽に照らされている海を表しており、島全体が学校である「まなびじま奥尻」を表し、前に進む船のイメージでもある。
- ◎oQoは奥高の読み音「オッコー」を表しており、上の船尾の気泡をイメージしている。
- ◎2016は町立奥尻高校がスタートした年を表している。



昭和49年	北海道江差高等学校奥尻分校として設置認可(全日制普通科1学級)
昭和50年	昭和50年度入学合格者45名(男子25名・女子20名)発表 北海道江差高等学校奥尻分校として開校許可 開校式及び入学式挙行 (入学生男子25名・女子18名・合計43名)
昭和51年	普通教室2・生徒玄関(219.48m ²)・自転車置場の増築工事完成、校歌制定 校舎増築工事(普通教室2・被服教室・芸術教室兼図書館・職員室・保健室・事務室・玄関・両便所)890.30m ² 完成 改修工事(普通教室1・当直室)122.85m ² 完成、北海道奥尻高等学校設置認可
昭和52年	北海道奥尻高等学校開校許可、開校式挙行
昭和53年	第1回卒業式挙行
昭和54年	校舎増築工事(体育館他1,070.83m ²)完成
昭和55年	柔剣道場新築工事(310.10m ²)完成
昭和62年	校舎改築工事(校舎・物置3,021.4m ²)完成、屋内体育馆改築工事(屋体・渡り廊下1,073.53m ²)完成 創立12周年・開校10周年並びに校舎改築落成記念式典挙行
昭和64年	屋外プール新築工事完成
平成7年	校訓(創造・自律・実践)の制定
平成8年	開校20周年記念式典挙行、平成9年度より特例2間口校となる再入学制度の導入
平成10年	平成9年度檜山管内教育実践表彰受賞
平成14年	1間口校となる
平成16年	体育馆暖房改修工事完成
平成18年	平成17年度教育情報化設備工事(校内LAN完成) 屋外プール改修工事完了
平成19年	開校30周年記念式典挙行
平成24年	太陽光パネル設置
平成28年	町立移管記念式典挙行、北海道奥尻高等学校町立移管まなびじま奥尻プロジェクト開始 北海道奥尻高等学校通学区域規則を改定し、全国からの生徒募集を開始
平成29年	連携型中高一貫教育導入 島留学制度開始
平成31年	まなびじま松風寮完成、2019年度入学者より入寮開始 令和2年 令和元年度檜山管内教育実践表彰受賞 学校教育目標改定、まなびじま松風寮増築完了 推薦入学者選抜試験導入
令和3年	令和2年度北海道教育実践表彰受賞
令和4年	令和3年度文部科学大臣優秀教職員表彰受賞
令和6年	令和5年度檜山管内教育実践表彰受賞





2年 倉田 翔太さん

奥高生活で自分が成長したと感じていることを教えてください。

僕が奥尻高校で成長したことは、将来のことについて幅広く考えることができるようになったことです。奥尻高校は、高校卒業後の進路についてしっかりと考えることができる高校だと思っています。なぜなら、奥尻高校には生徒を支えてくれる先生方がいて、進学や就職の両方を支える書籍があるからです。様々な大学と職業を知ることができたことが奥尻高校で成長したことだと思います。

奥高生活で自分が成長したと感じていることを教えてください。

人と話すことができるようになったことです。先生方だけではなく、先輩や後輩とも積極的に話し、良好な人間関係を築くことができました。全校生徒で交流するピア・サポートプログラムは奥高ならではの強みだと思います。

2年 後藤 優衣さん

3年 柴田 幸果さん

奥尻島はどんなところですか。

自然が豊かなところだと思います。少し歩いたら海があるし、少し歩いたら木々があるとても空気が綺麗なところです。また、島民の方々がとてもフレンドリーで、たくさん話しかけてくれるので、人とのつながりを感じられるところです。

奥尻島はどんなところですか。

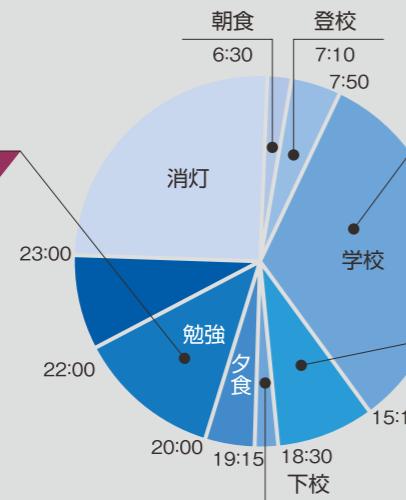
奥尻島は海が綺麗でとても自然豊かな離島です。山と海に囲まれていて、島ならではの体験もすることができます。島民の方々がとても温かく接してくださるので、とても過ごしやすい環境です。



奥高生の一日

松風寮での生活

松風寮には現在1~3年生の33名が生息しています。寮では寮生が快適に生活し、勉強や様々な活動に集中できるようにサポートするハウスマスターも常勤しております。



まなびじま奥尻プロジェクト

普段の授業では、グループワークでの活動やプレゼンテーションを行う機会が多いです。そのコミュニケーションの場をより有意義にするために、本校ではピア・サポートプログラムも実施しています。教科横断的に身につけた能力を全て生かす場として、町おこしワークショップなどを中心として、地域創生を追求したまなびじま奥尻プロジェクトが行われています。

放課後活動

放課後の時間は、野球部、女子バレーボール部、卓球部、吹奏楽部、ボランティア局、そしてオクシリノベーション事業部が活動しています。その他にも、スタディサプリで勉強に励む生徒や外部機関と連携して専門的な研究に取り組む生徒など、思い思いの活動を積極的に行っています。

令和2年度より推薦入学者選抜(面接等)を実施しています

【期日・会場】 令和8年2月10日(火)奥尻高校 **【入学枠(%程度)】** 30%(12名)・国内全域
【入学者の受入れに関する方針】

- ◎学ぶ意欲があり、自己を高めるための努力を惜しまない生徒
- ◎地域の課題解決に向けて主体的に取り組む姿勢のある生徒
- ◎探究活動等の諸活動に意欲的に取り組む生徒

令和8年度 2026年度 学年別教育課程

平成30年度から、奥尻高校は45分7時間授業となりました。

※単位数あみかけについては、必修科目を表す。																																		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
1学年	現代の国語	言語文化	公共	数学I(+1)		数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音楽I	英語コミュニケーションI		歴史総合	情報I	総合的な探究の時間		LHR																
2学年	論理国語	地理総合	政治・経済	選択科目		物理基礎	化学(-1)		体育	保健	英語コミュニケーションII		家庭基礎	選択科目		数学B	論理・表現I		総合的な探究の時間		LHR													
				数学II			物理基礎		化学(-1)		体育			保健		英語コミュニケーションII		家庭基礎																
3学年	論理国語	世界史探究(+1)		体育		英語コミュニケーションII	数学研究		数学研究	数学C(+1)		物理		選択科目		論理・表現II		総合的な探究の時間		LHR														
				古典講読			数学研究			数学C(+1)		物理		選択科目		論理・表現II		総合的な探究の時間																

※2学年※1 数学II(4単位)、基礎数学+英語研究(2単位+2単位)から選択。※2 数学B、音楽IIから選択。

※3 論理・表現I、奥尻創生アブリ学Aから選択。

※3 論理・表現I、奥尻創生アブリ学Aから選択。

※4 古典講読、理科研究、数学探究から選択。※5 数学III、地理探究、危機創造DTMから選択。※6 数学C、危機管理スポーツ、奥尻英語から選択。

※7 物理、演奏研究、古典探究から選択。※8 論理・表現II、奥尻創生アブリ学Bから選択。

※履修科目については、一部変更となる場合があります。

※3 論理・表現I、奥尻創生アブリ学Aから選択。

※3 論理・表現I、奥尻創生アブリ学Aから選択。

※4 古典講読、理科研究、数学探究から選択。※5 数学III、地理探究、危機創造DTMから選択。※6 数学C、危機管理スポーツ、奥尻英語から選択。

※7 物理、演奏研究、古典探究から選択。※8 論理・表現II、奥尻創生アブリ学Bから選択。

まなびじま奥尻PROJECT

世界が追い求める地域創生

島の常識をくつがえす新たな取組



町おこしワークショップ P10

本活動は、年間を通じ「総合的な探究の時間」で実施されます。ここでは、奥尻島で活躍する様々な分野のプロフェッショナルを本校に招き、各分野の課題について情報提供してもらいます。その課題解決に向けて、自分達ができる事は何かを考え、地域創生の主体者としての態度と考え方を身につけます。



奥尻パブリシティ本部 P9

奥尻の魅力や価値を様々な視点から探究・発信することを通して、地方創生に関わり町の活性化を目指す取り組みです。実地調査や聞き取り調査で得られた発見や気づきを元に、各チームの強みを最大限生かしながら発信方法を工夫することで、表現力を高めることができます。



スクーバダイビング P8

奥尻島は大自然に囲まれた環境にありますが、特に海の美しさはひとしおです。仲間とともに大きな感動を味わうことができます。また、NAUIオープンウォーターダイバーの資格を得ることができ、ひいては潜水士の資格にも挑戦することができます。奥尻高校ならではの活動を体験してみませんか。



Wifiニーネー P12

奥尻高校では大学進学を目指す生徒への支援を惜しません。離島の最大のデメリットである「塾や予備校が存在しない」という課題を解決するのがこの取組です。現役の大学生にインターネットを通しての支援を依頼し、受験勉強や進路選択のアドバイスをもらうことができます。



メンタリングシステム P14

奥尻高校は連携型中高一貫教育をすすめています。本取組は連携型中高一貫教育の主軸を占めるものです。つまり、高校生が中学生に対して様々な面でサポート活動をします。高校生は中学生に色々なことを教えるため、頭で理解するだけにとどまらない、深い学びを得ることができます。



ピア・サポートプログラム P14

「これまでの自分を変えたい」「人の役に立てる人間になりたい」という、誰もが一度は感じるであろう思いを具体的に現実のものにしようとする取組です。学年に関係なく、お互いをどうサポートすれば良いのか、自分をどう表現すれば良いのか、実際の体験を通してコミュニケーションスキルを学んでいきます。



まなびづけ P13

奥尻町海洋研修センターという学校とは別の場所にて、考査前の休日に学習会を開催しています。考査に備えて出題範囲の問題を解く生徒もいれば、将来受験する大学等に向けた問題を解く生徒もいます。普段とは違う環境で、一人ひとりが集中して学習に励むことができます。



北海道南西沖地震の教訓を次世代へ スクーバダイビング

初級班

スクーバダイビング初心者（新入生）を対象に初級班を設けています。器材の扱い方や海中でのハンドシグナル、緊急時の対応等の基礎知識を座学で学び、プールで念入りな実習を経て、海洋実習へ向かいます。まずは自分とパートナーを互いに守ることを目標として、スクーバダイビングの基礎知識と基礎技術を身につけます。



中級班



上級班

3年間の集大成として、2年間かけて培った知識や技術を前提として、初級班・中級班よりも高度な潜水技術や知識を学びます。スクーバダイビング選択者全体のリーダーとして、集団全体の安全を守るために、身につけたスキルを土台にして、臨機応変な対応力や視野の広さも身につけます。



ファンダイビング



約2ヶ月かけて培った潜水技術を活かし、奥尻島の海の素晴らしさを肌で感じ、海中の景色や海洋生物の観察など、「楽しむ」ことを目的とした活動です。例年8月下旬に、スクーバダイビングの集大成として実施します。

◆潜水士希望者



将来、潜水士資格を取得できたら、どのように活用しますか？

僕は将来、潜水士となり、海や河川などにおける土木工事作業に従事したいと考えています。それに向けて今年度は、潜水士免許を取得するために勉強し、合格を目指します。

2年 阿部 綾杜さん

◆資格取得状況

過去
3ヵ年

年 度	オーブンウォーター	潜 水 士
令和 4 年度	14名	4名
令和 5 年度	14名	5名
令和 6 年度	16名	1名

スクーバダイビングでできること

バディシステムを通して、助け合う姿勢や安全への配慮、地震や津波などの防災意識を向上させます。その中で、奥尻島の素晴らしい自然を肌で感じることができます。その反面、海洋ゴミを目の当たりにするかもしれません。海浜清掃などを通して、環境保全の意識も向上させます。その他、「潜水士」の資格取得に挑戦することもできます。



スクーバダイビングへの期待を教えてください。

潜水士の資格を取りたくて、奥尻高校に入学しました。奥尻は海はとても綺麗で、早くこの海で泳ぎたくてスクーバダイビングがとても楽しみです。

1年 齋藤 麗さん



スクーバダイビングの面白さを教えてください。

奥尻ブルーの綺麗な海に入って、多様な海洋生物を観察することができることと、泳ぎ方や装着の仕方などを基礎から一緒に学んだバディと実習を重ねていくことで共に上達できることがこの授業の面白さだと思います。

3年 佐々木 遥さん



奥尻島は大自然に囲まれた環境にあります。特に海の美しさはひとしおです。仲間とともに大きな感動を味わうことができます。また、ダイビングスキルを身につけることはもちろんですが、北海道南西沖地震を経験した奥尻島で海に触れるを通じて、防災意識の向上を始め、環境保全の意識向上を目指します。



持続可能な組織づくり→地域の魅力を再発見&発信！

奥尻パブリシティ本部

「発信」することを通して、地方創生に関わり、町の活性化を目指します。

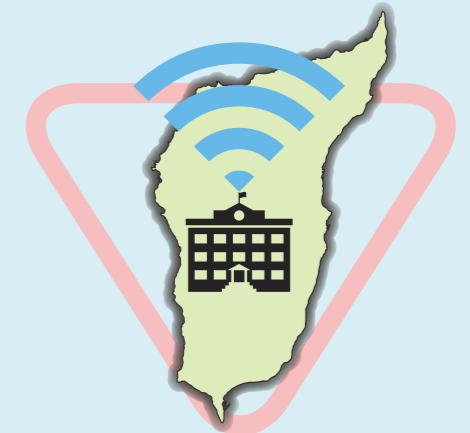
パブリシティ(Publicity)とは…

マスメディアに流される、製品やサービスに関する報道

- ▶不特定多数の人々に伝える手段や方法

→新聞・雑誌・出版物・テレビ放送・映画など

組織づくりから発信する内容や方法の検討まで
生徒が主体となって進めていきます



実績(発信例)



これまでのパブリシティ本部活動

観光ガイド「奥尻三昧」の発行

津波館の復興や施設の再利用に関するプレゼン

アドベンチャーツーリズムを企画
(奥尻島の自然との触れ合い)

Webサイト・アプリの開発

できること

奥尻町の魅力や価値を様々な視点から探して、実地調査や聞き取り調査を行います。その中の発見や気付きを元に、各チームの強みを最大限生かしながら、発信方法を工夫して表現力を高めています。また、異学年による組織に関わることで、協働的な学びが得られます。

実績

島内のフォトスポット紹介動画の制作・公開
「島民の暮らし」に着目したパンフレットの制作・配布など、様々な方法で発信しています。



パブリシティの面白さを教えてください。

奥尻の良いところを再発見できるところです。実地調査に行くことで、自然や歴史、グルメなどの自分の知らない町の新たな一面を知ることができ、奥尻愛がさらに深まります！

3年 新谷 莉央さん



パブリシティへの期待を教えてください。

私は奥尻島のことを新たな視点から知り、島の自然や町の情報を発信したいと思い、選択しました。先輩達とコミュニケーションを取り、人と関わる力を身につけていきたいと思います。

1年 安藤 紗季さん

町おこしワークショップ 奥高生×奥尻島プロフェッショナル



活動内容

奥尻高校では、奥尻島の課題に向き合うことで、現代で必要とされている課題解決能力を生徒全員が身につけることを目標としています。新しいことに対して臆せず挑戦することができる人材が今求められています。あらゆる分野の専門家の意見を取り入れ、生徒の「挑戦」が「現実」となる機会が、この町おこしワークショップです。

昨年度の町おこしワークショップの具体的な活動内容を教えてください。



私のグループでは、商品開発を行いました。今回は奥尻で採れているりんごを使い、万能調味料を作りました。少ない材料で作れるように工夫したり、値段や内容量を考えたりして商品化できるように話し合いました。

3年 喜井 夏希さん

今年度はどのような町おこしワークショップにしたいですか？



私が前年度所属していた海業は、新しくできた部門であり手探りの中で進めてきました。今年度は前年度に立てた案の実現に向けてプラスアップし、1つずつ丁寧に進めていきたいと考えています。前年度以上に挑戦的な姿勢で活動していきます。

2年 小井土 結花さん

今年度の町おこしワークショップへの期待を教えてください。



奥尻で栽培できる食べ物や果物を学び、農産物グループで実際に育ててみたいです。また、自分たちで商品を考えることにも興味があるので、積極的にアイディアを出したいです。

1年 板橋 莉玖さん

町おこしワークショップの感想を教えてください。



自分のグループテーマが、今年度からスタートした「海業」だったので、1から企画を考えることに苦労しました。しかし、奥尻町が現在抱えている課題について詳しく知ることができたので、来年度はその解決に近づくような企画をさらに深めていきたいです。

2年 平 翔琉さん



町おこしワークショップを通して身についたことは何ですか？



奥尻島の課題について、自ら率先して考える積極性や他者がわかりやすいようにプレゼン資料を作る力、他者との協調性、人前で堂々とプレゼンする力といった社会に出る上で必要な力を身につけることができました。

2年 畑中 郁人さん



町おこしワークショップを通して身についたことは何ですか？



町おこしワークショップでは大勢の人の前で発表する力や様々な案を考えることに加え、その実行に向けて行動する力が身につきました。また、私たちのグループは、最終報告会後も毎週活動を続けたため、継続力も身につきました。

2年 横田 葵さん



町おこしワークショップを通して身についたことは何ですか？



私は町おこしワークショップを通して、周囲のことへの关心を持つ力が身についたと思います。いつもの生活の中では気づけないようなことにも気づかされる機会となり、普段の生活で気づきを増やしていきたいと思いました。

2年 吉川 来良さん



Wifi ニーネー

奥尻島は北海道の離島であるため「塾や予備校が存在しない」というデメリットがどうしても存在します。そこで奥尻高校では「Wifi ニーネー」（オンラインで支援してくれる大学生）の協力の下で、遠隔個別相談によってデメリットの解消を図っています。「受験勉強の進め方」や「大学生活で気になるところ」などを現役の学生に相談することで、モチベーションの向上にもつなげることができます。



Wifiニーネーの感想を教えてください。

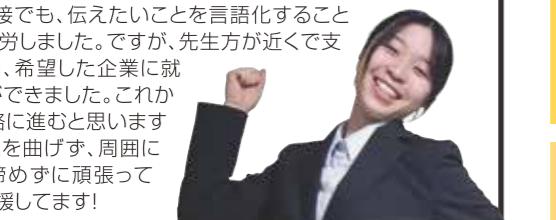
対話形式だったので、分からぬことや気になることを積極的に聞くことができました。大学のことだけではなく、勉強の大切さや高校生活の送り方など、様々なことを教えていただきました。これからも部活と勉強を両立させ、進路実現に向けて頑張っていきます!

2年 府金 海夏さん

奥尻高校の進路活動

奥尻高校での進路活動を振り返った感想を教えてください。

私が本格的に自分の行きたい進路を定め活動したのは高校3年生の時でした。まず初めに、私は函館で開催された企業説明会に参加して目指す進路先を決め、履歴書の記入や面接の練習をしました。文章を1から自分で考えて記入する履歴書の作成にとても苦労しました。面接でも、伝えたいことを言語化することが苦手で、苦労しました。ですが、先生方が近くで支えてくださり、希望した企業に就職することができました。これから様々な進路に進むと思いますが、自分の芯を曲げず、周囲に頼りながら諦めずに頑張ってください。応援しています！



卒業生 三上 ゆづはさん

卒業生 菅田 杏月さん

私は進路を決められずに迷っていました。そこで先生方と相談や話し合いをして、自分が今後何をしたいのか考えることができ、今の進路に向かうことができました。また、少人数の授業であるため、先生方に元々苦手であった教科を楽しい、好きと思うまでに丁寧に教えていただきました。受験期には、提出書類のアドバイスをいただき、面接練習を何回も行うことで万全の対策をすることができました。ありがとうございます。辛く、進路を考えたくないときもあるかもしれませんのが自分に向かい、限られた高校生活を大切してください！

3年間の系統だった進路指導計画



まなびづけ

まなびづけに参加した感想を教えてください。



生徒の数が少ないので、付きっきりで先生が教えてくれました。集中して勉強できる環境が整っているので、1日中しっかりと勉強に取り組むことができます。

2年 明上 ゆづさん

まなびづけには大学受験を考える生徒だけでなく、定期考査に向けて学習したいと参加を希望した生徒も参加しています。学習会の始めに効率の良い学習方法の講義を行った後、生徒自身で自習したり、生徒同士で教え合いながら学習に取り組んでいます。また学習時間の合間に屋休みには参加生徒が近隣の飲食店で食事をとり、コンビニでお菓子を買うなどリフレッシュをする様子も印象的です。まなびづけに参加することを通して、学習を辛く苦しいものだと捉えるのではなく、気分転換をしながら努力を継続することの大切さも学ぶことができます。

デジタルポートフォリオ

スタディサプリの一部機能を利用したものになります。ポートフォリオとは、学校でのあらゆる活動を通して得た経験や、その時の感情、作品などの成果をコンピュータの中にデジタル化して蓄積したものです。自身の経験をアウトプットする機会にもなるので、よいリフレクションの場になります。

デジタルポートフォリオをどのように活用していますか？



何か行事や課外活動を終えた後、「どのような活動をしたのか」「どのような学びを得ることができたのか」「その時にどのような感情だったのか」など、抽象的でも良いから少しでも書くようにしています。2年生から進路活動の一環として、自己推薦書の練習などを行うようになります。その時に1年生の頃の経験を書こうとしても中々思い出すことはできません。しかし、1年生からコツコツとポートフォリオに少しでも書き込んでいれば、それを見返すことでスラスラと書くことができます。新しい考え方や視点、発見があっても忘れてしまったら意味がないので、将来の自分の投資と思い、少しでもいいので書き込むことを意識しています。

3年 板垣 秋佳里さん



3年 稲葉 泉美さん

スタディサプリ

スタディサプリをどのように活用していますか？



授業後の復習などに使っています。わからない所があったら各教科の学習動画を見ることができるので、積極的に活用しています。また、進路についても調べることができます。進路活動の準備を早めにすることができます。

2年 春日 瑞稀さん



3年 喜井 夏希さん

ピア・サポートプログラムの感想を教えてください。



2年 青木 万葉さん

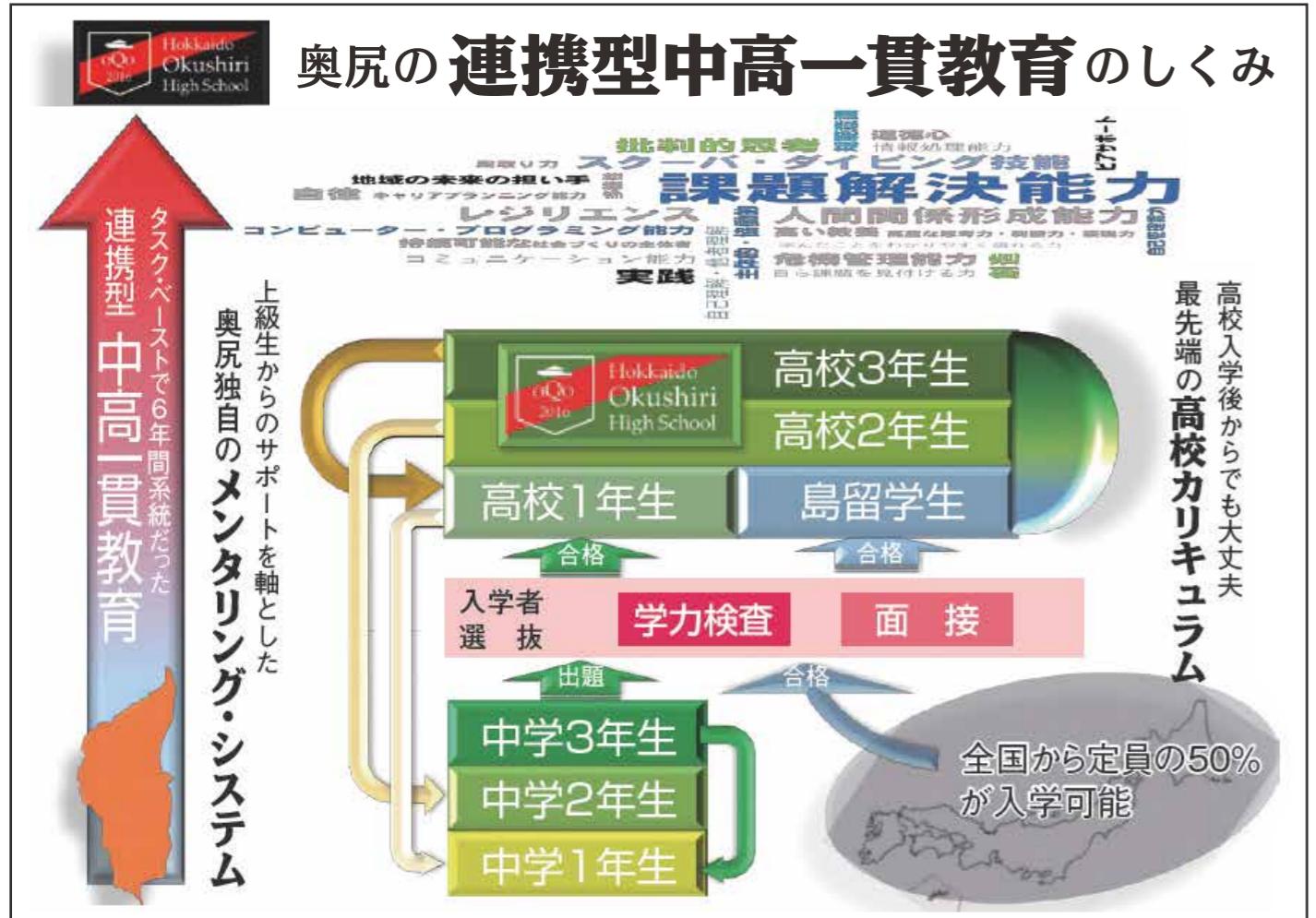
ピア・サポートプログラムは全校生徒が交流できる良い機会だと思います。また、様々なテーマを元に自分の意見を伝えたり、相手の意見を聞いたりする力を身につける大切な場所です。



ピア・サポートプログラム

本校ではピア(仲間)によるサポート(支援)のトレーニングに本気で取り組んでいます。

メンタリングシステム



入学後の奥尻生活

奥高祭



奥高祭の思い出を教えてください。



奥高祭の思い出は行灯行列です。昨年度は天候が雨で、気分が下がっていた状態だったにも関わらず、3年生が1・2年生よりも声を出して後輩を引っ張っている姿が本当にかっこよかったです。今年は私たちが最上級生になるので、たとえ雨だったとしても、後輩の声が出ていなくても、一番声を出して全校生徒を引っ張っていきたいと思います。

3年 芦田 翔さん

奥高祭の思い出を教えてください。



中学校の文化祭とは違い、模擬店やたくさんの教室企画があり、新鮮でした。友人とヨーヨー釣りや型抜きをして、楽しかったです。また、島民の方々に行灯やソーラン節を披露したり、最後に花火を見たりして、良い思い出ができました。

2年 宮崎 遥人さん

奥高祭に期待することを教えてください。



長い時間をかけて行灯を1から作り上げ、島民の方々に披露したことが楽しかったです。友人と話しながら行灯制作を進めたことも思い出に残っています。また、様々な教室企画を友人と巡り遊んだことも面白かったです。

2年 横野 瞳生さん

見学旅行



見学旅行での学びを教えてください。



見学旅行では、関西の風情ある街並みや歴史的建造物を巡り、日本の古き良き文化について知識や考えを深めることができました。見学旅行中は、班別行動の時間が多かったため、自分たちの判断力が問われる場面が多くあり、お互いに協力し助け合うことができました。その中で友人の些細な心遣いなどを感じ、その人柄の良さに改めて気づくこともできました。クラス全員としても、一人ひとりしっかりと公共の場でのルールやマナーを守り、安心・安全に見学旅行を終えることができました。

3年 板垣 秋佳里 さん



団体行動の大切さや大変さを改めて確認し、日本の歴史を知るなど、知識を得るだけではなく人としても成長することができた良い機会でした。

3年 大盛 礼人 さん



見学旅行では、京都や奈良など関西に行き、多くの歴史的建造物を見学しました。特に東大寺や清水寺は、普段テレビでしか見ることができなかつたので、実物を見たときはとても感動しました。見学の際にはガイドさんが各所の詳しい説明をしてくださり、時代背景だけではなく、当時の文化なども知ることができた良い機会になりました。

3年 新谷 莉央 さん



入学式

入学式の感想を教えてください。



長年奥尻島に住み、同じクラスメイトで過ごしていた生活が一変したため、大きな不安があり緊張していました。ですが、たくさんのお祝いの言葉や説明を聞き、新しい生活が始まったことに強く期待を抱きました。

1年 夏海 さん



入学式は緊張しましたが、入場曲が吹奏楽曲の方々の生演奏で、緊張がほぐれました。入場・退場ともに温かい拍手をしていただき、入学したことが実感できました。

1年 佐々木 凱吏 さん

Kick-off Day・対面式

Kick-off Day・対面式の感想を教えてください。



最初は、これから始まる奥尻高校生活でどんなことをやるのかわからず不安でしたが、先輩に詳しく教えてもらい不安がなくなりました。

1年 石田 健太 さん



先輩方と関係作りを行い、奥尻高校の部局活動や学校生活について知る場として実施しています。



先生方や先輩方から奥尻高校での学びや学校生活、部活動について紹介してもらいました。対面式では、1年生を代表してお礼をしました。しっかり大きな声で伝えることができ、これから学校生活が楽しみになりました。

1年 煙山 涩己 さん

宿泊研修

宿泊研修での学びを教えてください。



僕は全く知らない土地での宿泊研修だったので、同じ班の皆が僕をどんどん引っ張ってくれました。人に頼る、友達を頼ることは決して悪いことではなく、より良好な関係づくりにつながるということを学びました。

2年 稲葉 心治 さん



宿泊研修では、普段一緒に生活していないクラスメイトと数日間を過ごします。その中で協力し合う場面が多いので仲間と協力することを学べます。自主研修もあるので、計画を立てる力や計画的に行動する力を学ぶことができます。

2年 岡本 波瑠 さん

新しい日常の中での成長を実感してみませんか？

Baseball 野球部

野球部の活動を詳しく教えてください。

シーズン中の4~10月頃は、主にグラウンドで練習します。練習内容は、投手が投げた球を打つフリー・バッティングや、トスされた球を打つロングティー、守備に関しては内外野のノックを受けます。シーズンオフの冬の期間は、プールや体育館など、室内で練習をします。バッティングやノックは安全に配慮してテニスボールを使います。また、時期を問わず定期的に武道場でウェイトトレーニングを行っています。



部活動から社会貢献を目指す。

奥尻高校の部・局活動

OKUSHIRI Innovation Division

オクシリイノベーション事業部
OIDの活動を詳しく教えてください。

オクシリイノベーション事業部(通称OID)は、宿泊費や交通費等の遠征費が他校に比べ高くなってしまうという課題を解決するために、オリジナルグッズを作成・販売し、その売り上げとして得たお金を他の部活動に寄付しています。自分たちで1から企画・デザイン・発注を行ってグッズを作成し、奥高祭や函館にあるシエスタハコダテでの販売、ネット販売などを行っています。



Volleyball

女子バレー部
女子バレー部の活動を詳しく教えてください。



3年 半田 愛実さん



バレー部は現在、2年生2人、3年生2人の計4人で活動しています。普段は基礎練習を中心に行っており、人数が少ないので1人ひとりがみっちり練習できる環境です。大会は他校と合同で参加しており、遠征に行くこともあります。部員も個性が強いですが、仲良く日々練習に取り組んでいます。

Table tennis 卓球部

卓球部の活動を詳しく教えてください。

普段は基礎打ちをはじめとした技術を磨く練習を主軸に研鑽を積んでいます。出場する大会としては、町民卓球大会と高体連の2つがあります。私達はこれらの大会で成果を出せるよう、日々活動しています。



3年 稲葉 泉美さん



あらゆる形で活躍する場所が、君を待っています。

奥尻町の補助金制度

1.全生徒に対する助成

項目	補助金額等	手続き	備考
見学旅行助成金(2学年)	旅行代金の3分の1を補助	必要	学校より別途案内
スクールバス料金	無料(学校教育に係るもの)	なし	私用でバスに乗車する場合、定期券購入(月1,000円)もしくは1回乗車200円
リクルートスタディサプリ使用料	使用料の3分の2以内を補助	なし	
昼食費(弁当)	1食950円のうち600円を補助	必要	奥尻町教育委員会へお問い合わせください。

2.島留学助成金(奥尻町外からの入学生に対する支援)

項目	負担額	補助金等	手続き
交通費(帰省・来島)	生徒本人	実費の半額(年4回) 上限 30,000円	必要 奥尻町教育委員会へお問い合わせ下さい。
	保護者	実費の半額(年2回) 上限 30,000円	

寮完備

全国から奥尻高校で学びたいという声が数多く届いています。その希望を叶えるために新設した寮の他に下宿を用意しています。寮・下宿での生活はこれまでの生活とはガラリと変わります。奥尻島での3年間は何にも代えがたい貴重な経験です。この魅力あふれる奥尻島で3年間を過ごしてみませんか。



松風寮

島おや制度

島留学生が安心して生活していくよう、島おや制度があります。より深く島を知りたい、楽しみたい。そのような時に島おやがサポートしてくれます。もしかすると、釣りに連れて行ってもらったり、手料理を振る舞いつただけたり、奥尻島のローカルな観光ツアーをしてもらえるかもしれません。島おやは皆さんが奥尻島で過ごす時に、一番お世話になる人たちです。

このようにみなさんが安心して生活できる体制を整えております。詳しくは下宿等を斡旋している奥尻町教育委員会(下参照)にご相談下さい。

島おやは普段どのように関わっていますか?



3年 勝山 仁絵さん



3年 幸田 拓磨さん

寮では寮生が各自で思い思いの時間を過ごしています。友達と一緒にアイスを買ってきて食べたり、料理をしたり、寮イベントに参加したり、友達と過ごせる時間が多いのも寮ならではです。また、部屋は個室になっているので、1人の時間もしっかりと確保されていてとても過ごしやすい環境だと思います。

島おやの方々とは、通院や帰省の際の送迎や一緒にご飯をいただく機会があります。本当の親のように、優しく接していただいて、助かっています。

島留学生出身地

- ◎北海道 22名
- ◎栃木県 1名
- ◎群馬県 1名
- ◎千葉県 1名
- ◎神奈川県 2名
- ◎東京都 3名
- ◎長野県 2名
- ◎福岡県 1名

T043-1401

北海道奥尻郡奥尻町字奥尻314番地 奥尻町教育委員会
TEL:01397-2-3890 FAX:01397-2-3891

*学校説明会やオープンキャンパスにつきましては、本校ホームページ等での発信をご覧くださいか、左記奥尻町教育委員会にお問い合わせください。